

# 弘法さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

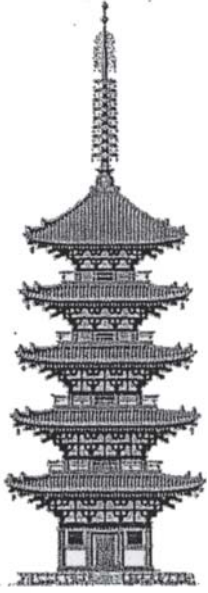
Kouhei@oh-kouhei.org

皆さん、明けましておめでとう  
ございます。弘法さんかわら版も  
十四年目に入りました。今年もど  
うぞよろしくお願い致します。

## ★開創二二〇〇年

去年は四国霊場開創二二〇〇年。  
かわら版筆者の私も、八月に室戸  
市での記念事業の講演にお招きい  
ただき、お大師様についてお話し  
させていただきました。

それにしても、二五〇〇年前の  
お釈迦様、一二〇〇年前のお大師  
様が、現代の私たちに影響を与え  
ているのは本当にすごいことです。  
四国霊場と言え、言わずと知  
れた八十八か所のお遍路。  
一番から二十三番は阿波(徳島)  
の「**発心(ほっしん)の道場**」。二  
十四番から三十九番は土佐(高知)  
の「**修行の道場**」。  
四十番から六十五番は伊予(愛  
媛)の「**菩提の道場**」。六十六番



から八十八番は讃岐(香川)の「**涅槃の道場**」。  
全行程を歩いてお遍路すると、  
全長**一三〇〇キロメートル以上**。  
実際に歩き遍路に挑戦するには  
十分な時間が必要ですねえ。

## ★十里十か所

鳴門市の中心部から西へ十キロ  
メートルほど行ったところに坂東  
という町があります。  
そこにあるのが一番札所、**竺和  
山霊山寺(りょうぜんじ)**。ご本  
尊は釈迦如来です。  
開創は**行基**。八一五年(弘仁六  
年)頃、お大師様が二十一日間、  
修法逗留。一番札所に定められま  
した。

本堂に隣接した本坊納経所にお  
遍路に必要なもの(**金剛杖、菅笠、  
笈摺、納札、納経帖**など)が揃っ  
ていますので、ここで身支度して  
お遍路に出発します。  
一番から十一番札所までは平坦  
な道。昔から「**十里十か所**」と言  
い、朝早く霊山寺を出発すると、一

日で十里(四〇キロメートル)十  
か所の霊場を巡ることが出来ます。  
霊山寺から二番札所、**日照山極  
楽寺**までは一・一キロメートル。  
ご本尊は阿弥陀如来です。  
その昔、ご本尊の後光が鳴門の  
海まで達し、漁に支障が出ました。  
漁民たちは本堂の前に小山をつく  
り、以来豊漁になったと言ひ伝え  
られています。その逸話に因んで、  
山号は日照山となりました。



四国八十八ヶ所霊場会公式HPより

## ★弁慶の力石

二番札所から三・一キロメート  
ル、三番札所は**亀光山金泉寺(き  
んせんじ)**です。  
古くは金光明寺と称されました

が、お大師様が巡錫された折、霊  
水が湧き出たことから金泉寺に改  
名。その井戸は境内の**黄金井地蔵**  
の前にあり、ここを覗いて顔が映  
れば長寿の願いがかなうと言われ  
ています。

**亀山法皇**が深く信仰し、三十三  
間堂を寄進したこと、山号が  
亀光山となりました。

源平合戦の折、源義経がこの寺  
で休息。弁慶が力自慢に担ぎ上げ  
た「**弁慶の力石**」が置かれていま  
す。

## ★金剛杖

お遍路さんが携行する**金剛杖**。  
お大師様の分身として大切に扱  
います。  
宿に着いたら、お大師様の御足  
を洗うかの如く、杖の先を洗い、  
床の間にそっと立てかけます。

杖は仁王様(執金剛神)の持つ  
**金剛杵(しよ)**を模し、上部は**五  
輪(地水火風空)**を象(かたど)  
り、お大師様のご加護で無事巡拝  
できる護身の杖です。



## ★勝軍地藏菩薩

来月は四番から出発です。五番  
のご本尊は**勝軍地藏菩薩**。ちよつ  
と変わったお名前ですね。乞ご期  
待。

